



26

通巻 第2730号  
2016年1月15日発行1960年創立  
昭和35年2月5日第2510地区  
重点課題

●2015-2016年度 IRテーマ

世界へのプレゼントになろう

2015-16年度IR会長

K. R. ラビンドラン

- ①クラブ戦略計画への支援
- ②新会員のフォロー支援
- ③クラブサポート強化

●本日 1月15日(金)のプログラム

◎「干支会員卓話」

高木(成)会員・石川会員

●来週 1月22日(金)のプログラム

◎クラブアッセンブリー(各委員会上期活動報告・下期活動計画)

●再来週 1月29日(金)のプログラム

◎職業奉仕委員会担当例会

●第25回例会報告 1月8日(金) 「会長年頭挨拶」 「干支会員卓話 見延会員・三栖会員」 ■司 会 廣瀬副会長

■国家斉唱 ■「君が代」

■ロータリーソング ■「奉仕の理想」

■ゲスト・ビジターの紹介 ■

齋田 義孝氏 (第6G ガバナー補佐・小樽南RC)

ご挨拶

Rotary



齋田 義孝 第6G ガバナー補佐



明けましておめでとうございます。自クラブですので、気楽にお話させていただきます。

7月に、第6グループガバナー補佐に就任し、やっと半期を折り返すことができました。その間、公式訪問、地区大会等クラブの皆様にご迷惑をおかけし、また一生懸命行事に集中していただきました。半期無事に終えたというのが実感でございます。

12月19日に第2回第6グループ会長幹事会を行いました。その際に各クラブの会長に半期の活動の内容をお話ししていただきました。各クラブが予定している活動をしっかりと行っていました。後期にあたりましては、第6グループとして、IMを3月27日に開催する予定です。IMも含みまして、第6グループの活動に皆様積極的に参加していただければ幸いです。次に後記の日程を申し上げますと、1月30日、31日に、登別で2510地区としては初となりますが、嵯峨ガバナーの新会員に少しでもRCを知ってもらい、またRCに対する活力をつけてもらうという趣旨で合宿セミナーを開催いたします。当クラブからも3名が参加いたします。この中で、新しいRCを作り出したいということが嵯峨ガバナーの目的です。次に2月26日に、三クラブ合同例会があります。皆様のご尽力により楽しく意味のある合同例会を開催していただきたいと思っております。次に3月27日第6地区では最大のイベント

となりますIMを開催いたします。内容としては、フリーな気持ちでクラブをどの様に作るかという趣旨のもと、10年後に活力あるクラブとして残っていくために、各クラブでディスカッションをしていただき、その結果を「ロータリーの夢、クラブの未来」というテーマで発表していただきたいと思っております。また、6月4日は、余市クラブ創立55周年記念式典がございます。我がクラブと関係の深い余市クラブですので、多くの会員の参加をお願いいたします。

そして、6月には、第6グループの新旧会長幹事会を開催し、今年度の活動のしめくりにしたいと思っております。

12月19日の第2回の第6グループの会長幹事会で決まったことを報告させていただきます。次年度の第6グループのガバナー補佐として俱知安クラブの長谷一さんに就任していただくことで地区の承認をいただきました。

あと半期、特に三クラブの合同例会、IM等、それぞれのグループの中で交流をする一番の機会となります。その中でロータリーを語り合い、ロータリーを楽しくできるような会を作り上げたいと思っております。あと半期、皆様のご理解とご協力を得て、しっかり務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。



会長年頭挨拶

Rotary



廣部会長

新しい年の、最初の例会です。「おめでとうございます」で乾杯したいと思います。

改めまして、皆様にご挨拶を申し上げます。また、本日は、齋田ガバナー補佐をお迎えしての公式

訪問例会でもあります。後ほど、お話のほうをよろしくお願いたします。去年の7月に、今年度がスタートして、はや6ヶ月、おかげをもちまして無事に折り返し点を過ぎようとしております。これも、会員の皆様の常日頃の熱心なロータリー活動と運営へのご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。上期を振り返ってみますと、ガバナー公式訪問のあった9月25日前後1ヶ月、このあたりに重要行事が集中し、準備不足もあって、なにかと悔いの残る面もございました。ですが、悔いてばかりでは、精神衛生上よくないので、済んでしまったことは、仕方のないこととして、できるだけ忘れるように努めております。これから先の半期の中では、齋田ガバナー補佐からもお話しがあると思いますが、なんといっても、IMを主催しなければならぬという大仕事がございます。当クラブだけでなく、第6グループ、全7クラブの最大のイベントですので、なんとしても、全力を挙げて、成功に導かなければなりません。皆様のご協力をお願い申し上げます。

この例会は、今期予定している45回のうちの25回目に当たります。とすると、残りは、というような計算をされていて気づいたのですが、「今日の例会はこうしましょう」「次の例会はどうしましょう」というよ

うに、例会をこなすことに汲々としているところがございました。せっかく仰せつかった大役、それだけではもったいない気がします。残り6ヶ月、まだまだ先は長丁場。箱根駅伝の選手を見習い、今一度、ロングスパートを切っていけたらと考えています。なにとぞ、今後ともよろしくお願いたします。

### ■幹事報告■ 坂口幹事

・友好クラブであります 第2590地区 横浜中ロータリークラブは、平成28年6月に創立40周年を迎えます 創立記念日に先立ち、創立を記念する式典と例会が開催されますが 昨年末に招待状がとどいております。

当クラブ創立55周年には、横浜中クラブから多数の参加もいただいておりますが、今年5月27日に開催されます 横浜中ロータリークラブ 記念式典・例会に多くの会員の方々にご参加をお願い致します。

5月27日(金) 午後2:30から受付 記念懇親会は 17:00より受付 18:00より開宴となります。今月22日の例会日までに 幹事までお申し込み下さい。

原則 現地集合 現地解散の予定です。

・本日 例会終了後別室にて理事・役員会があります。

# 女会卓話



## 年男見延会員

①年男の年頭 84歳の見延です。

今日は「年男の弁」と言うことですので、恥ずかしながら「私の個人情報」を放談させていただきます。

昨年「年末家族懇親会」で「厄払いと運氣アップ」と言う触れこみの赤い肌着とパンツを頂きました。12年後の申年に私はクラブには絶対居ないと親睦委員会は先を読んで、私に下さったものと思っています。

②それにしても84歳の今日までよくたばりもせず長生きしたものです。

私の親父も兄も73歳で亡くなっているので、私もそ

の辺かな?と見当はつけていたのですが、軽く10歳以上オーバーしました。

一説によると「惜まれる人から早く逝く」と言うジンクスがあるそうですから、私などひょっとしたら、もう一回りくらいは長生きして、又赤パンツを欲しがるかもしれません。

③今は元気ですが、これまで痛い目にも随分遭いました。

20年以上前から閉塞性動脈硬化症で高木先生のお世話になり、8年前には両足の膝下動脈のバイパス手術をして貰った他、次は胃がんで半分切除、更には中咽頭癌で又手術等、全身麻酔の手術を4回も次々と受け、(75歳前後)もうこの辺でアウトかと思った時期もあったのですが、幸い発見と処置が早く、今日こうしてピンピンしているのも、寿命と云うか幸運としか云いようがありません。

④今自信を持って言えることは、今の健康はゴルフのお陰と断言できることです。

足の手術後、毎年 60~70回、昨年は81回ラウンド楽しみました。

ゴルフは兎に角よく歩きます。1万歩以上は歩きますし、好きなことを言い合いながらゴルフと会話を心から楽しんでめる。これは身体的にも精神衛生上も最高の健康法といえます。

今日私が元気で遊び呆けていられるのも、米山さん始め同好会の皆さん、更にはロータリークラブのお陰と本当に感謝しています。

ところが、好きな割りには下手糞で、昨年はクラブ

同好会から「年間最下位賞」と云う不名誉なお墨付きを貰いました。今年はこの屈辱をばねに上位に食い込む為口先だけでなく、米山さんや宮川さんのように地道な努力を心がけようと深く反省しています。(毎年の事ですが?)

⑤もう一つ私の趣味は音楽の鑑賞です。私は小学生のころは家でオルガンを、中学、高校、大学時代には下手ながらバイオリンを習っていました。大学時代のバイオリンの先生は有名な先生でした。昔日本交響楽団(N響の前身)のコンサートマスターを勤めて居られた鰐淵賢舟先生で、厳しくしごかれたものでした。

お父さんより娘さんの方がミーハー族には有名でした。晴子ちゃんと呼ぶハーフの美人で、映画「ノンちゃん雲にのる」の天才バイオリニストで出演したりもしていました。

私は娘さん達の家庭教師をしてレッスン料を稼がして貰ったり、その他楽しい思い出を沢山頂いたものでした。

学卒後4年間東京で典型的なサラリーマン生活をしましたが、此处では30人位の混声4部合唱のピアノ伴奏をしました。バイオリンは正規に習ったけれど、ピアノは基礎をしっかりとしていなかったもので、随分苦労し、仕事よりピアノの方を一生懸命にやったものです。結構難しい曲もやり、ヘンデルのハレルヤ・コーラスやハイドンの天地創造等、有名なオラトリオ(オーケストラ伴奏の宗教曲)などで随分悪戦苦闘したものです。

この伴奏では、自慢ではありませんが、唯の一回も正確に弾いたことはありません。

段々ごまかすことが巧くなり、わからない人は「見延さん上手だった」と言い、判っている人は「見延又やったな」とよく言われたものです。

北海道へ戻ってからは我流で今度はエレクトーンを弾いて楽しみました。そうした私の音楽遍歴を知っている友達は「今お前 何やってる?」と聞かれるので「今俺ホラ吹いている」と答えたものです。

そして今は、専らCDをパソコンを通して i pod に入力し、オーディオを通して自分の部屋に居る間中ほとんど音楽を聴いています。

音楽が鳴っていると心が癒される、心が満たされると云うのか、兎に角私の部屋は音楽が常に唸っているのです。ゴルフと音楽私の人生の二本柱です。

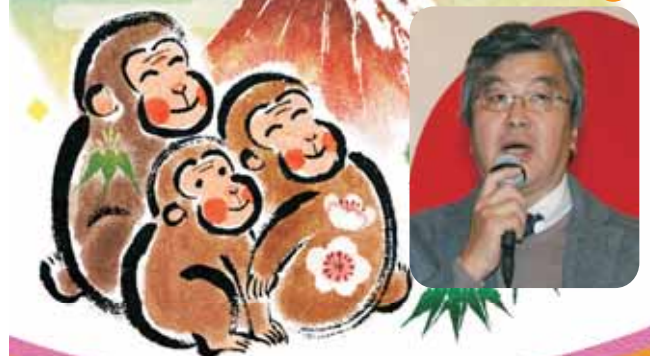
⑥会社は76歳で辞めました。幾つか残っていた公職も昨年退任し、今はロータリーでの人との出会いや情報意見交換 同好会活動などが人生の柱となっています。

ロータリーの魅力は、学力や地位や財産、年齢性別に関係なく、総て対等な人間同士の交流の場であり、いろんな人から多くのことを学べるし、楽しめる素晴らしい人間集団の場だと思っています。

⑦此の所 体力気力ともかなり落ち込んでいます

が、自分の体力と気力に相応しい活動をし、積極的にクラブに貢献できなくとも、少なくともクラブの足を引っ張ることだけはしないで、静かに隠居席で余生をロータリーの仲間と楽しませて頂きたいと願っています。これからも宜しくお願いいたします。

# 卓話会員



## 年男三栖会員

皆様には、改めてあけましておめでとうございます。年男卓話といふことで、少しお時間を拝借いたします。本年度会計三栖です。今年もロータリーでは下半期を迎えますがよろしくご指導お願いいたします。

還暦といいますと、昨年11月、ここ三幸で桜陽26期還暦同窓会を道内外より130名ほどが集い行いました。当時のクラス写真をテーブルに置いていたのですが、42年ぶりに再会する顔は、私を含めて使用前使用後状態で残酷な時間の経過を証拠写真をもって証明してくれました。ちなみに70台の恩師がお二人に出席して頂き、盛会のうちに終わりました。

さてここで還暦といいますが、もともと私は観念的なほうではないのでそれ程、意識の高揚などもなく、家族に還暦といわれても祝される喜びには疎く、それよりは変わらぬ正月を迎えられた感謝が年々強くなってきたように思えました。

そこでこのような卓話も控えるので、改めて還暦を調べたところ皆様にはご存知のことと思いますが60年ぶりに干支が帰るといのでしょうか、2度目の“ひのえのさる”を迎える。生まれた本来の干支に戻れた長寿をお祝いしましょう。3度目はほぼないのですからね。

“ひのえのさる”といっても、正直、御神籤を引いた時ぐらいしか目にしないようになった現在ですから、今回、十干十二支を紐解いているとよく使われる干支とは十二支で動物が中心のもので、言葉通り12年周期になりますがその上に十干という五つの星の陰陽を持つ周期(きのえ、きのと、ひのえ、ひのと)がありそこで10と12の組み合わせにより最小公倍数である60

通りの本来の干支ができるそうです。

60年周期でしか訪れない干支が再びめぐる幸せを喜びましょう。おめでたいですね！と、この辺から話は怪しくなるのですが60年周期の干支とは50歳位、それ以前の年代の寿命の頃のお話で、生涯に一度ずつしか迎えられなかった時代（いつかといえば紀元前、中国春秋時代）のこよみでのお祝いごと、今でいえば90歳、卒寿程でしょうか。干支といえど、耳にはしてはいたはずですが、知らぬことばかりで、ましてや今のパソコンは延々と言葉の意味を追っていくことができますから枕言葉にしようとした還暦がこんなことになってしまうなんてあっという間にパソコンの前

で3時間も費やしました。

さて、このように節目になる1年、どのような年にしていくのか頭を悩ます事柄は絶えません。まず、次期年度ロータリー幹事の大役、9年目を迎える企業社長としての進化、家族のこと、身近なことから奉仕活動まで優先順位をつけるのが微妙な事柄の連続ですが諸事、現場のどのようなポジションにいても、誠実に対応するほかないのと思います。

話がつれずれになりましたが、この辺で失礼させていただきます。ありがとうございました。

## 委員会・同好会報告

### ◎奥沢村会 大倉会員

- ・2/6(土)は、総会案内ということで、ご案内いただきましたが、これは新年会といたします。改めて総会は宏楽園がオープンしたときに開催いたしますので、よろしく願いいたします。なお、村会以外の方も出席をお願いいたします。

## 出席委員会

### ・平成28年1月8日

会員総数 73名 本日の欠席者 13名  
荒田、大橋、桂、角野、紺谷、地山、富永、新倉、福井、本間(清)、前川、松尾、山吹

### ・平成27年12月4日(金)

会員総数 75名 出席摘要免除者 14名  
病欠者数 0名 ホーム欠席者数 15名  
メーキャップ 0名 純欠席者数 15名  
確定出席率 78.57%

## メーキャップ

12/25 柴田(小樽RC)、石川(小樽RC)  
/8 新倉、山吹(小樽RC)

## 会員誕生祝 1月生まれの会員(11名)

1/1 山村 /2 福島 /4 廣瀬、三栖  
/8 荒内、佐藤(甚) /13 斉藤 /19 宮川  
/24 浅村 /26 林 /28 岩船 各会員



いつまでもお元気で!

## 2015-2016年度 第8回 理事会議事録 1/8

### ○議題

#### 1、1月、2月の例会プログラムの件

- 1月1日 休会
- 1月8日 年男卓話
- 1月15日 年男卓話
- 1月22日 クラブアッセンブリー 各委員会上期活動報告・下期活動予定報告
- 1月29日 職業奉仕委員会担当例会
- 2月5日 新入会員卓話 松尾和歌子会員
- 2月12日 渡邊恭久パストガバナー 国際奉仕委員会担当予定
- 2月19日 市内高校優秀卒業生表彰式

2月26日 3クラブ合同例会 ニュー三幸  
酒井正人パストガバナー  
17:00 点鐘

#### 2、ホームページ制作の件

永原広報情報真心箱委員長より経過報告  
2月1日に新ホームページに切り替え予定

#### 3、定款6-1-Cによる休会の件

8月14日、10月30日、5月27日、に3月11日を追加

#### 4、「第18回小樽雪あかりの路」後援・協賛の件

協賛金1万円とざる回しで対応

#### 5、退会会員の件

27年12月末、坪井純司会員、岡島章会員、退会

#### 6、その他